

# 大槌川・小鎚川災害復旧事業の 進捗状況について

平成26年 9月17日(水)

岩手県沿岸広域振興局土木部

# 水門及び防潮堤の位置・構造について

# 大槌川・小槌川災害復旧計画

今回は赤の防潮堤、  
オレンジの水門について説明

- 防潮堤
- 水門
- 防潮堤

国道45号

■旧大槌町役場

町方地区

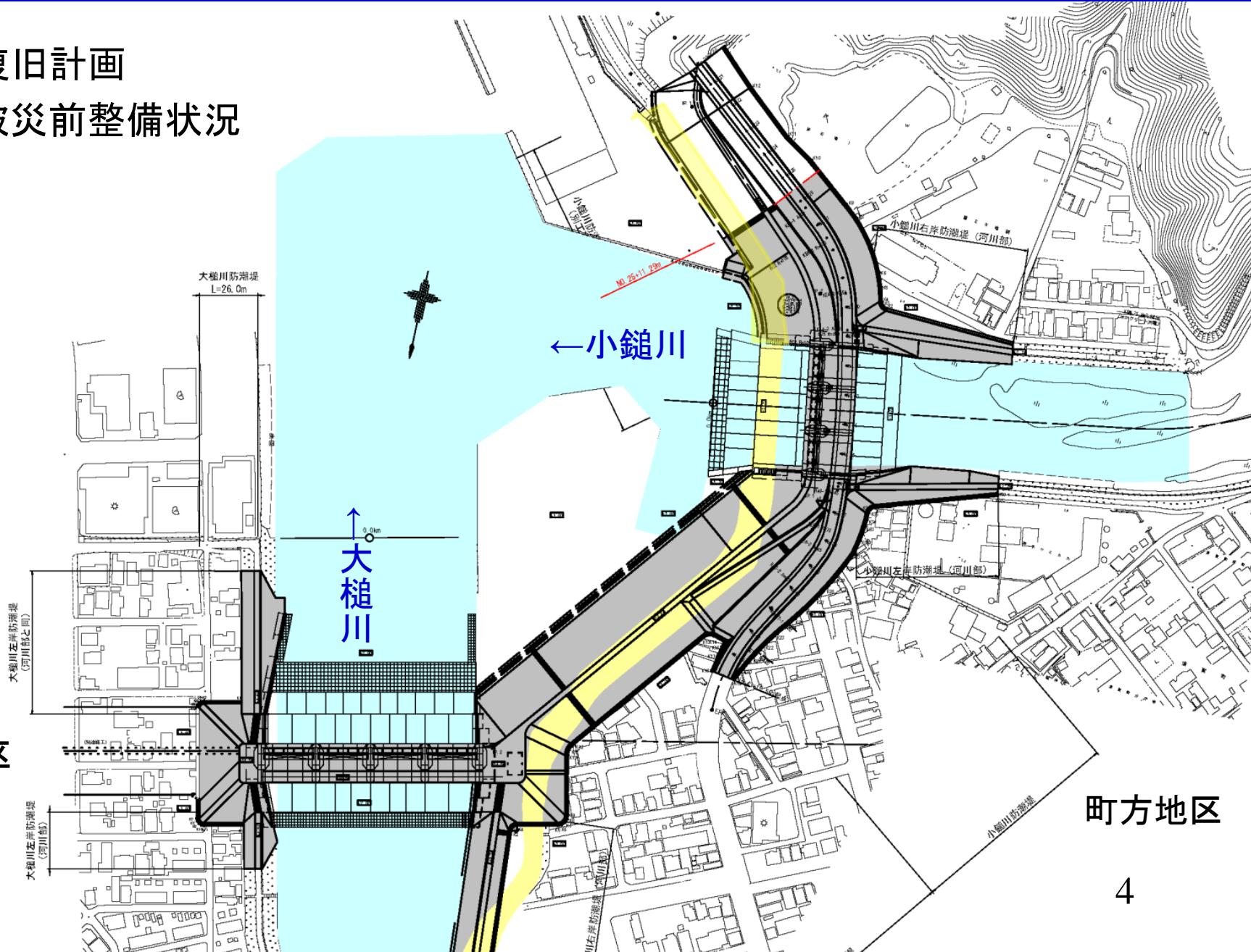
安渡地区

大槌川  
↓

小槌川  
→

# 大槌川・小鍬川水門及び防潮堤全体計画図

- 復旧計画
- 被災前整備状況



町方地区



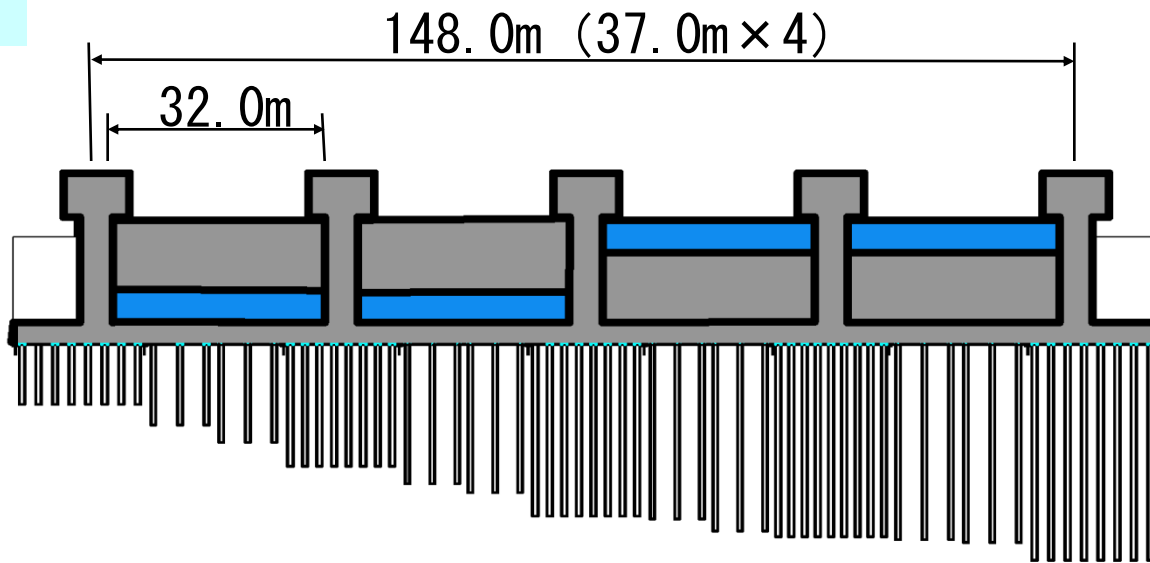
# 大槌川・小槌川水門の形状と構造

- 水門本体は、鉄筋コンクリート造とし、水門ゲートは鋼製となります。
- 水門の基礎は、地震時においても倒壊しない杭基礎構造となります。

## 大槌川水門

正面図

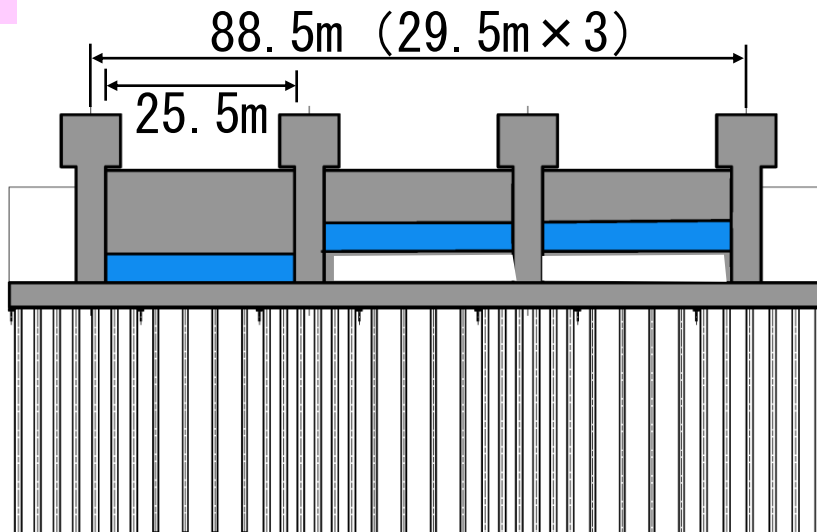
T. P. +14. 50m  
T. P. +2. 75m  
T. P. -2. 90m



## 小槌川水門

正面図

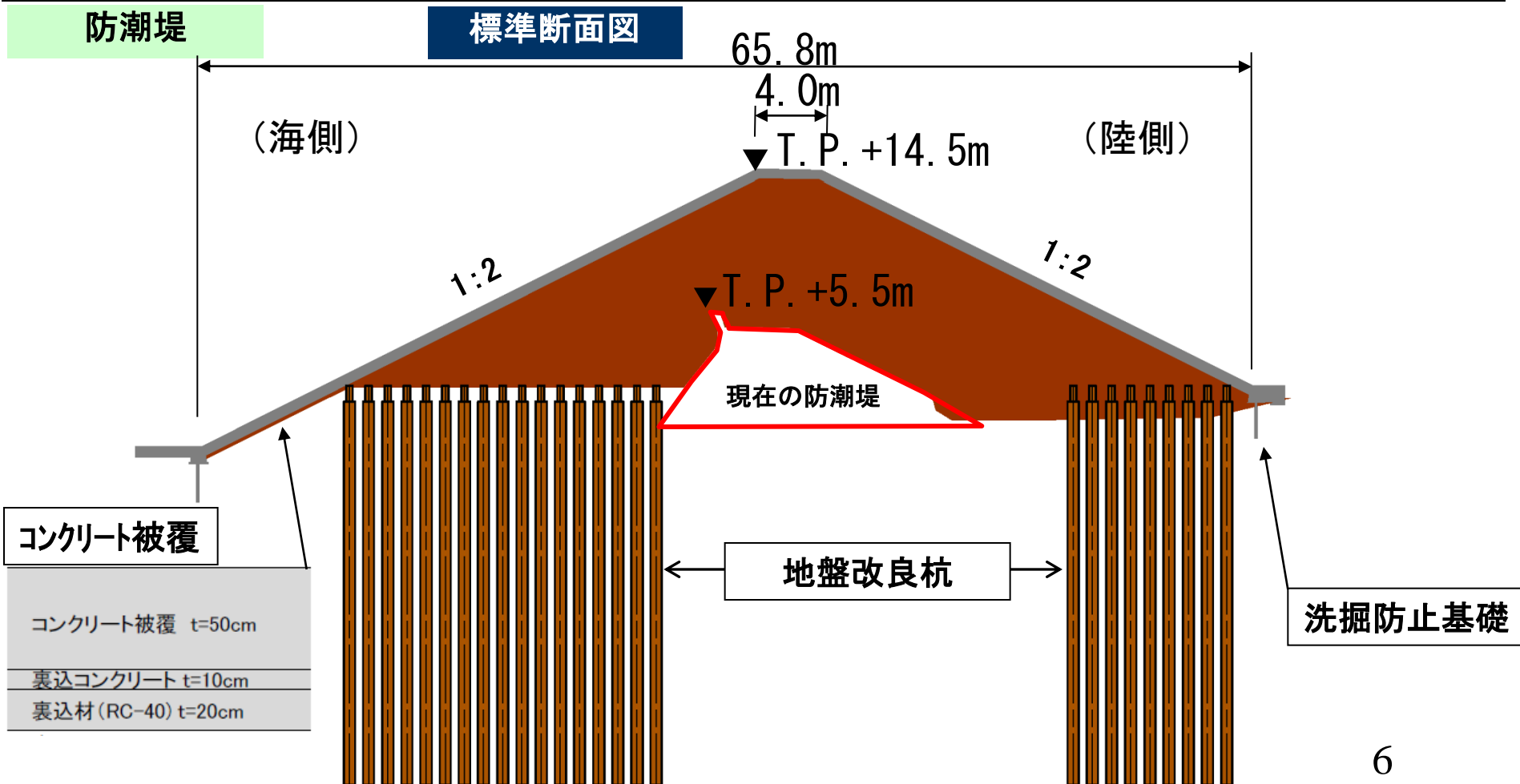
T. P. +14. 50m  
T. P. +2. 11m  
T. P. -1. 70m



基礎杭

# 防潮堤の断面形状と構造

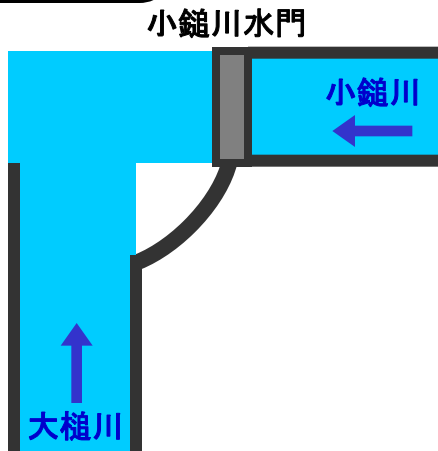
- 現在の防護ラインとほぼ同じ位置となります。
- 現在の防潮堤の高さより約9m高くなります。現在の幅の約4倍に広がります。
- 被災事例を踏まえ、堤防天端を越流した場合でも、施設の倒壊までの時間を少しでも長くする「粘り強い構造」とします。(①陸側法尻部の洗掘防止、②コンクリートによる天端保護・法被覆、③波返しは設けず天端まで盛土構造 とするなど)
- 液状化現象による倒壊を防ぐため、地盤改良対策工を実施します。



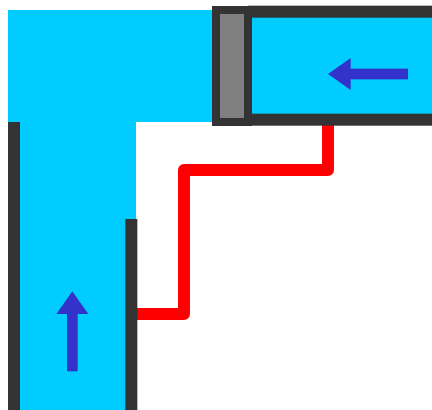
# 工事の施工手順について

# 工事の施工手順

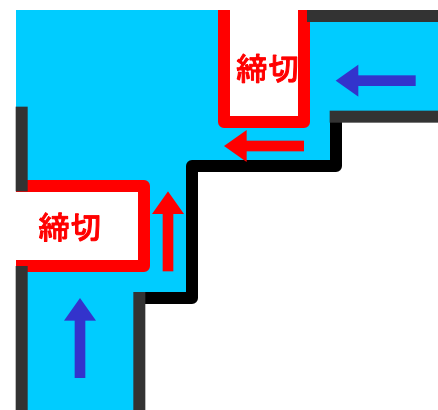
施工前



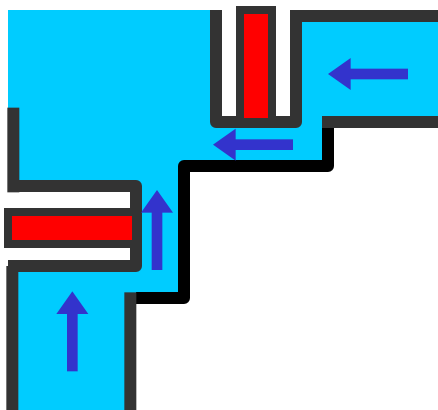
1 仮の堤防をつくります



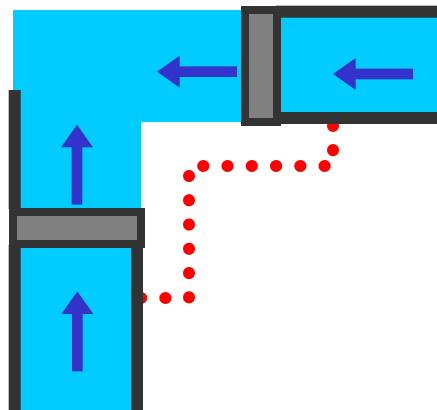
2 水路を切り替えます



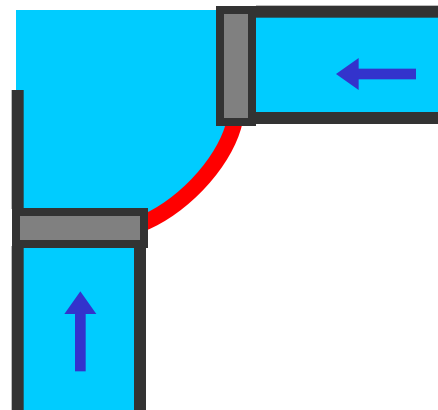
3 水門をつくります



4 仮の堤防を撤去します



5 防潮堤をつくります





# 今後予定スケジュール

平成26年度	仮堤防及び切替水路の施工
平成27年度	水門本体のうち基礎杭施工
平成28年度	水門本体施工
平成29年度	ゲート据付及び防潮堤施工 <b>【防潮堤機能概成を目指す】</b>
平成30年度	仮設道路等撤去